

# ラモンターニユ

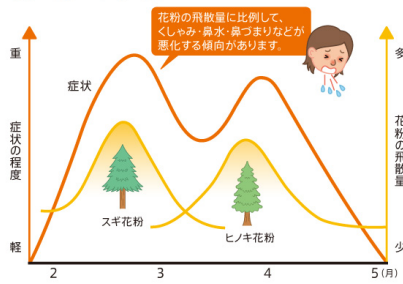
## 都民の48.8%が花粉症！？

### ★花粉症について

現在、日本人の30%が花粉症だと言われています。しかも東京都に限ってみれば48%超、なんと2人に1人が花粉症というデータもあるのです。

花粉症とはスギやヒノキなどの植物の花粉が原因となって、くしゃみ・鼻水などのアレルギー症状を起こす病気です。原因の花粉が飛ぶ季節にだけ症状が出るため、季節性アレルギー性鼻炎とも呼ばれます。鼻症状だけでなく、目のかゆみや充血などを伴うことが多く、その他にものどや皮膚のかゆみ、下痢や熱感などの症状が現れることもあります。花粉症のメカニズムは下の図の通り。

花粉の飛散量と症状の関係



「花粉＝異物」を体内からできるだけ放り出そうとするのです。だからくしゃみで吹き飛ばし、涙や鼻水で洗い流し、鼻づまりで花粉の侵入を防御するという生体反応を引き起こすんですね。

### ★花粉症治療薬について

- 内服薬  
シーズン真ただ中に突入する前から服用開始することがポイント！
- 点鼻薬  
ステロイド成分の薬では1日1回タイプも。詰まっている鼻に噴霧しても奥まで行き届かないので、鼻が通っているタイミングで使用を！
- 点眼薬  
花粉が目に入ってしまう、かゆみがひどい時には洗い流すようにたっぷり使うことがおススメ！

### ★セルフケアについて

- ストレスなどがアレルギー症状を悪化させます。まずは、生活習慣を見直し早寝早起きを心がけましょう。そして今回は2つの成分に注目してみましょう。
- ①ヨーグルト(乳酸菌)  
腸内環境を整えるコツは食物繊維を取り排便を促すとともに発酵食品から様々な菌を取り入れること。生きたまま腸に留まることが難しいため、毎日摂ることが重要。オリゴ糖と一緒にとると腸内環境を整える効果がUPする。
  - ②甜茶エキス  
バラ科の植物で、甜茶ポリフェノールには抗ヒスタミン作用があるらしい。甜茶エキス120mg(甜茶あめ4粒)/日でくしゃみが減るかも！

### あなたも薬剤師になれるかも！？

## チャレンジ☆薬剤師国家試験

(平成29年度 第102回 - 実務 問278)

33歳女性。鼻づまりの症状が続いたため、耳鼻科を受診したところ、花粉症と診断され、以下の処方箋を薬局に持参した。

(処方1) برانلカストカプセル 112.5 mg	1回2カプセル (1日4カプセル) 1日2回 朝夕食後 14日分
(処方2) エバスタチン錠 10 mg	1回1錠 (1日1錠) 1日1回 朝食後 14日分
(処方3) フルチカゾンプロピオン酸エステル点鼻液 50 µg 56噴霧用 1本	1回各鼻腔に1噴霧 1日2回 朝夕 噴霧
(処方4) トラマンソン塩酸塩点鼻液 0.118% 10 mL	鼻閉時 1回各鼻腔に1噴霧 1日4回まで

患者に説明する内容として適切でないのはどれか。2つ選べ。

- 1 処方1による鼻づまりの解消効果はすぐに現れます。
- 2 処方2の服用中は、眠気を催すことがあるので注意してください。
- 3 処方3は、花粉飛散期は使用を継続してください。
- 4 処方4は、鼻の血管を拡げて症状をやわらげます。
- 5 来年からは花粉の飛散前に受診するようにしてください。

1 適切でない  
フルチカゾンプロピオン酸エステルは副腎皮質ステロイド性薬であり、花粉症による鼻閉、鼻水、鼻づまり等を改善する効果を持っており、花粉飛散期に使用を中止すると花粉症の症状が悪化する可能性があるため、花粉飛散期は使用を継続する必要があるので。  
2 適切である  
エバスタチンはヒスタミンH1受容体拮抗薬であり、眠気を催すことがあるため、服用中は車の運転等を避けるように注意する必要がある。  
3 適切である  
フルチカゾンプロピオン酸エステルは副腎皮質ステロイド性薬であり、花粉症による鼻閉、鼻水、鼻づまり等を改善する効果を持っており、花粉飛散期に使用を中止すると花粉症の症状が悪化する可能性があるため、花粉飛散期は使用を継続する必要があるので。  
4 適切でない  
トラマンソン塩酸塩はアドレナリンα1受容体刺激薬であり、鼻粘膜の血管を収縮させて花粉症による症状をやわらげる。  
5 適切である  
花粉の飛散前から予防的な薬物治療を開始することで、花粉症の発症を遅らせ、花粉飛散期の症状を緩和させることができる。